

現在及び将来における地域課題

【過疎・高齢化問題】

- 集落役員等の高齢化（60代後半から70代が主力）
- 自分の家の周りの整備が出来ず、生活環境が荒廃
- 高齢者の越冬施設の必要性（市有施設の有効活用）
- 関係人口の拡大（定住人口の増に繋げる）

【生活環境関係】

- 買い物や病院に行く手段の確保（特に上地区）
- コミュニティバスの運行方法の工夫（ドア・トゥ・ドアに近い形）
- 里山整備。林地と耕作地等生活区域との間の除草を行い、鳥獣被害の予防

【市への要望関係】

- 集落支援員の増員
- おぐにコミュニティセンター多目的広場に、あづまや等の日陰及びウォーキングコースを整備

【その他課題】

- 意外と不便な地域だが、不便を楽しめる環境を次世代に伝えたい。
- ウクライナからの避難者の受け入れ
- 年々引きこもりが増えている。